

月刊

2
2007

ホテル旅館

H o t e l R y o k a n M a n a g e m e n t

[提携誌] The Cornell Hotel and Restaurant Administration Quarterly

特集

露天風呂 大浴場の 最新秀作選

〈特別企画〉
2006年
全国開業ホテル一覧と
市場動向分析

〈トップインタビュー〉
ザ・ベニンシュラ東京(2007年秋開業)
マルコム・トンプソン総支配人

NMRパイプテクター

日本システム企画(株)

配管の赤錆劣化を解決!

マンションやビルの配管リニューアルを進めている日本システム企画(本社東京 熊野活行社長)が開発した「NMR工法」は、俄然ホテル・旅館業界でも注目され始めている。

「NMR工法」は、水の水素の核磁気共鳴現象を利用して、建物の空調冷温水管や給水管内の赤錆を黒錆に還元することで劣化を防ぎ、配管の交換を不用とする技術だ。



ロンドンマリオットホテル グロスベノールスクエアに導入

この技術を生かしたのが、業界唯一の配管更生装置「NMRパイプテクター」である。

なお、NMRとは(Nuclear Magnetic Resonance)の略で、分極している原子核にある特定の電磁波を与えると原子核の磁極が共鳴を起こし回転運動を起こす現象のことをさす。

赤錆を黒錆化する? 黒錆は古くから南部鉄瓶や蒸気機関車等に利用されてきたもので、水に溶けない防錆皮膜を形成するのだ。この性質を生かしたNMRパイプテ



設置箇所 給湯配管

クターにより、赤錆を完全に防止し短期間でデータにより効果確認ができる。しかもメンテナンスコスト、ランニングコストも一切不要。また、錆コブに発生する雑菌も解消し、味や臭みも改善する。さらに、管径最大2m、鉄等全ての管に外部設置できるので、断水工事の必要がないという際立った工法でもあるのだ。

それゆえに、従来の配管更新の5分の1〜10分の1の費用で配管更新以上の配管延命を実現できるのだ。

英国のホテル界に強い支持

このNMR現象による配管腐食防食技術は、すでに第13回アジア・太平洋防錆国際会議(学会)で論文が発表されたり、(社)日本防錆技術協会発行の雑誌「防錆管理」

業界唯一の配管更生装置
NMRパイプテクター

でも掲載され、その効果を学術的に証明されているものでもある。

この技術は日本はもとより海外、特に英国でより強い反響を呼び、マリオットホテルとヒルトンホテルが導入済みであり、現在インターコンチネンタルホテルがテスト中という状況だ。また英国ではホテルチェーンのみならず、ハロッズデパートや英国放送協会等もこぞって同システムを導入するに至っているのである。

一方、日本では今までマンションやビルが中心であったが、目下日赤病院等名だたる病院への採用が続々と決定している。いずれも目に見える形で赤錆防止、配管延命効果が実証されているのだ。そしてホテルや旅館でも否応なく、この赤水、赤錆問題の解決の決め手としてNMRパイプテクターの設置効果を見据えつつあるところだ。

なお、同社では直近で、薬剤を全く使用しないでレジオネラ菌問題を完全に解決するレジオネラ菌殺菌装置「レジオネラターミネーター」も発売するに至っている。

東京都渋谷区笹塚2-21-12

TEL 03-3377-1106